

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスikikata		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日		～ 2024年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		～ 2024年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ライフステージに合わせた対応、取り組みができる。	小1～高3まで幅広い年齢のご利用者様がいるため、各年代の対応を充実させている。	保護者同士の交流を提供し、年代ごとの関わりを増やしていく。
2	きょうだい児や家族内での相談を多く受けつけている。	支援対象者本人の周囲の環境を把握し、きょうだい・家族生活を円滑に送れるように支援を行っている。	放デイ・訪問支援を充実させ、より広範囲に全体像を把握することに努める。
3	関係機関との連携を強化している。	学校・相談支援など関係機関との連携頻度を増やしている。	より、連絡頻度、担当者会議等の参加頻度を増やしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団活動・療育を中心に行っているため、個別療育を行う時間が少ない。	集団での支援プログラムを充実しているため。	個別対応は難しいが、相談支援や間接支援を充実させていく。
2	放課後児童クラブなどとの交流が少ない。	公園・お出かけなどの間接的な関わりが多く、直接的な関わりを行うことが少ない。	イベントや街の行事への参加を増やしていきたい。
3	デイサービス同士の交流頻度が低い。	見学を行き来することはあるが、拡大することはできていない。	交流頻度を増やすために、積極的な見学等の提案を行っている。